



◆地域連携NEWS◆

がん地域連携クリニカルパスの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2

◆地域連携TOPIX◆

平成30年度地域連携登録医総会の開催報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3

◆報告事項◆

患者支援センター満足度アンケートの調査報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4

◆新病院建設◆

内装工事・・ P 8

◆認定看護師紹介◆

緩和ケア 認定看護師・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 9

◆今後の予定◆

委員会・勉強会のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 10

【 患者支援センター 業務内容 】

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 地域の医療機関との連携に関すること | 5. 医療福祉相談に関すること |
| 2. 入退院支援に関すること | 6. 訪問看護に関すること |
| 3. 医療サービスの向上に関すること | 7. 医療情報の提供（カルテ開示）に関すること |
| 4. がん相談支援に関すること | 8. その他（地域連携関連業務全般） |

【 受付時間 】

平日 午前8時30分～午後7時
土曜 午前9時～午後0時

電話 0568-76-1434
FAX 0568-74-4516



キミと一緒に、育っていききたい。
Komaki

がん地域連携クリニカルパスの推進

従前より運用を行っている乳がん、胃がん、大腸がんの各パスに加え、1月から肺がんと前立腺がんパスの運用を開始しました。がん連携登録医療機関としてご協力いただける先生がお見えになりましたら、担当までご連絡ください。

～ がん地域連携クリニカルパス～

当院でがん治療を受けた患者さんが、共同診療計画書に基づいて、標準治療の継続を行うために、患者さんとかかりつけの医療機関と小牧市民病院とで共有することをいいます。5～10年にわたって共同で診療し、冊子（当院では「結（ゆい）日記」と呼称）にそれぞれの診療記録を書き込むことで、相互に情報共有しながら連携していくことです。

※がん地域連携クリニカルパスの患者さんをお受けいただくには、当院のがん連携登録医療機関に登録する必要があります。

～ パスの対象となる患者さん～

乳がん	乳がん手術後で、ホルモン療法を受ける患者さん
胃がん	胃がん手術後の患者さん
大腸がん	大腸がん手術後の患者さん
肺がん	肺がん手術後の患者さん
前立腺がん	前立腺がん手術後の患者さん

～ パスの流れ～

- ①患者さんの同意を得て、患者さんの希望するがん連携登録医療機関にご連絡します。
- ②当院から診療情報提供書をFAXします。
- ③手術後、症状が安定した段階で診療情報提供書（2通目）を郵送します。
- ④患者さんが、がん連携登録医療機関を受診しますので、「結（ゆい）日記」に診療情報をご記入後、患者支援センターにFAXしてください。がん治療連携指導料300点を月1回算定することが可能です。

< 担当 >

患者支援センター

担当：竹原、清水（輝）

電話：0568 - 76 - 1434（内線：2915）



前立腺がん術後地域連携パス
データ記入用紙 兼 診療情報提供書（1年目）

基幹病院名： 主治医		患者氏名					
連携医療機関名： 医師名		生年月日					
基幹病院印							
診療日	連携医での診察						基幹病院
	2～3ヶ月毎	3～6ヶ月毎	6～9ヶ月毎	9～12ヶ月毎	12～15ヶ月毎	1年後	
PSA	ng/ml	ng/ml	ng/ml	ng/ml	ng/ml	ng/ml	ng/ml
血液検査	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
検査	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり	☐ 未実施 ☐ 異常なし ☐ 異常あり
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
CTなど							☐ 未実施 ☐ 結果コメント
セカンドオピニオン	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有
	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有
確認印ある いはサイン	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有	☐ 無 ☐ 有

備考（連携医）：何かあればご記入ください

メモ（患者さん記入用）：気づいたことや質問したいことなど

データ記入用紙兼診療情報提供書

平成30年度地域連携登録医総会の開催報告

昨年の9月29日（土）、『平成30年度地域連携登録医総会』を小牧コミュニティホールで開催いたしました。当日は台風が近づく悪天候の中にも関わらず、108名の方に参加いただきました。

～ 総会 ～

地域連携の取り組み、統計の報告後、谷口院長が、「新病院開院にむけて」の講演をいたしました。

入退院支援や新規導入医療機器（ハイブリッド型手術室、PET-CT、手術支援ロボット“ダ・ヴィンチ”）の紹介をしました。



～ 懇親会 ～

今年は「顔と顔が見える関係づくり」をテーマに、懇親会の時間を大幅に増やして行いました。会場も広くなったため、ゆったりとした環境の中で親睦を深めることができました。



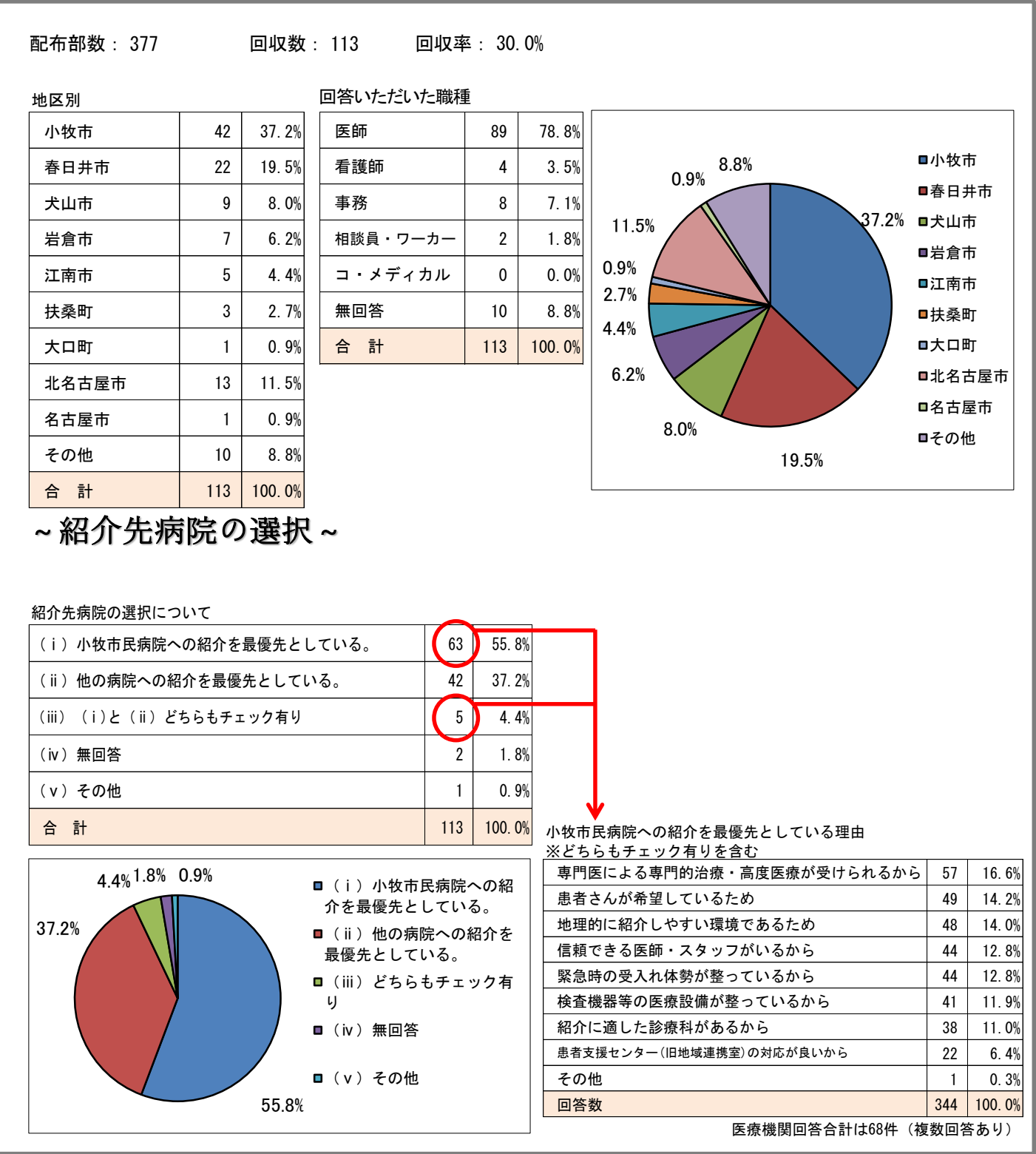
～ 来年度に向けて ～

来年度の地域連携登録医総会は、「懇親会に重点をおく」という方針を継承しつつ、新病院での開催を予定しております。今年度の改善を踏まえ、より一層懇親を深めることができる機会となるよう努力して参ります。

来年度につきましても、先生方の引き続きのご参加をお待ちしております。

患者支援センター満足度アンケートの調査報告（医科）

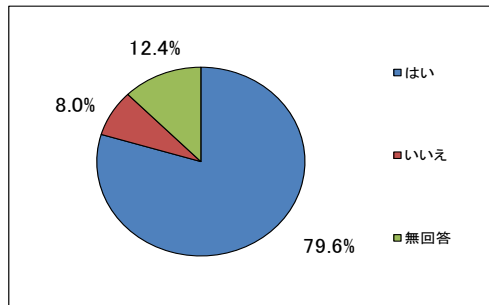
昨年４月に実施しました満足度アンケートの調査結果についてご報告します。ご意見・ご要望につきましては、真摯に向き合い、地域のかかりつけ医の先生方からご紹介いただきやすい体制の構築を心がけていきたいと考えております。



～ 患者支援センターについて～

紹介予約等の電話連絡等を含め、患者支援センター（旧地域連携室）を利用されたことがありますか。

はい	90	79.6%
いいえ	9	8.0%
無回答	14	12.4%
合 計	113	100.0%



電話対応は丁寧ですか。

満足	59	65.6%
やや満足	12	13.3%
普通	16	17.8%
やや不満	1	1.1%
不満	0	0.0%
無回答	2	2.2%
合 計	90	100.0%

予約取得はスムーズですか。

満足	46	51.1%
やや満足	18	20.0%
普通	17	18.9%
やや不満	4	4.4%
不満	1	1.1%
無回答	4	4.4%
合 計	90	100.0%

回答書の内容は十分ですか。

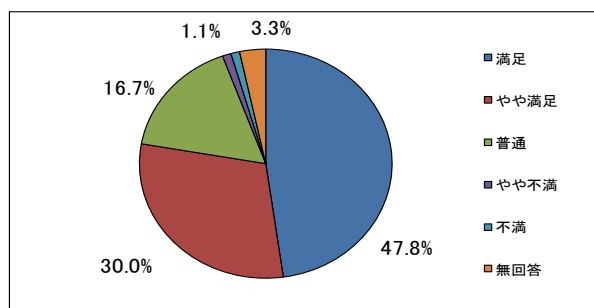
満足	49	54.4%
やや満足	17	18.9%
普通	16	17.8%
やや不満	5	5.6%
不満	0	0.0%
無回答	3	3.3%
合 計	90	100.0%

回答書送付のタイミングは適切ですか。

満足	42	46.7%
やや満足	18	20.0%
普通	23	25.6%
やや不満	2	2.2%
不満	1	1.1%
無回答	4	4.4%
合 計	90	100.0%

総合評価

満足	43	47.8%
やや満足	27	30.0%
普通	15	16.7%
やや不満	1	1.1%
不満	1	1.1%
無回答	3	3.3%
合 計	90	100.0%

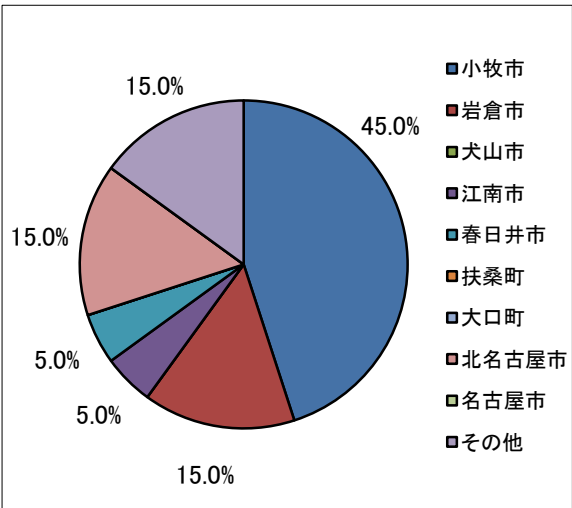


患者支援センター満足度アンケートの調査報告（歯科）

新病院では、手術入院される患者さんの「口腔ケアに関するご紹介」を本格化させていただくため、かかりつけ医の先生方との連携の機会が増えることと思います。ご意見・ご要望等がありましたら患者支援センターまでご連絡いただけると幸いです。

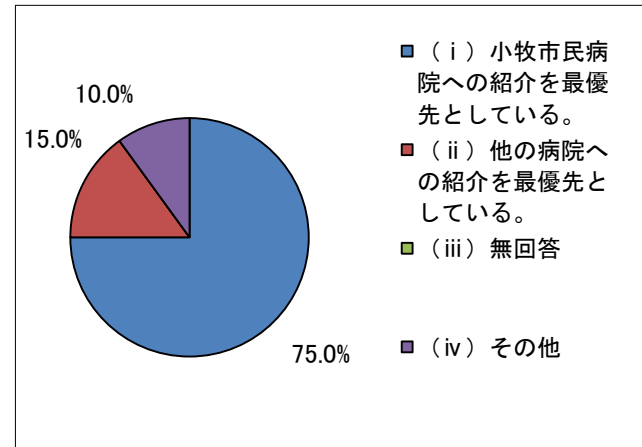
配布部数： 131 回収数： 20 回収率： 15.3%

地区別			回答いただいた職種		
小牧市	9	45.0%	医師	19	95.0%
岩倉市	3	15.0%	看護師	0	0.0%
犬山市	0	0.0%	事務	0	0.0%
江南市	1	5.0%	歯科衛生士	0	0.0%
春日井市	1	5.0%	コ・メディカル	0	0.0%
扶桑町	0	0.0%	無回答	1	5.0%
大口町	0	0.0%	合 計	20	100.0%
北名古屋市	3	15.0%			
名古屋市	0	0.0%			
その他	3	15.0%			
合 計	20	100.0%			



～ 紹介先病院の選択 ～

紹介先病院の選択について		
(i) 小牧市民病院への紹介を最優先としている。	15	75.0%
(ii) 他の病院への紹介を最優先としている。	3	15.0%
(iii) 無回答	0	0.0%
(iv) その他	2	10.0%
合 計	20	100.0%



小牧市民病院への紹介を最優先としている理由

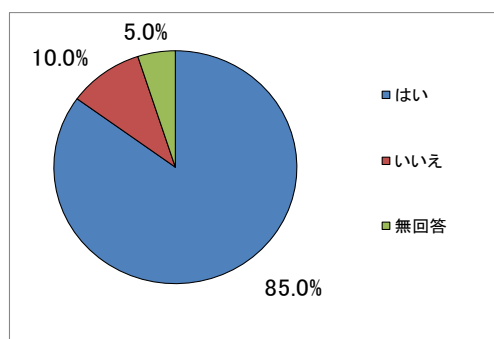
専門医による専門的治療・高度医療が受けられるから	11	14.7%
信頼できる医師・スタッフがいるから	10	13.3%
紹介に適した診療科があるから	14	18.7%
患者さんが希望しているため	8	10.7%
地理的に紹介しやすい環境であるため	12	16.0%
検査機器等の医療設備が整っているから	7	9.3%
患者支援センター（旧地域連携室）の対応が良いから	6	8.0%
緊急時の受入れ体制が整っているから	7	9.3%
その他	0	0.0%
回答数	75	100.0%

※医療機関回答合計は15件（複数回答あり）

～ 患者支援センターについて～

紹介予約等の電話連絡等を含め、患者支援センター（旧地域連携室）を利用されたことがありますか。

はい	17	85.0%
いいえ	2	10.0%
無回答	1	5.0%
合 計	20	100.0%



電話対応は丁寧ですか。

満足	10	58.8%
やや満足	2	11.8%
普通	5	29.4%
やや不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	17	100.0%

予約取得はスムーズですか。

満足	7	41.2%
やや満足	2	11.8%
普通	7	41.2%
やや不満	1	5.9%
不満	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	17	100.0%

回答書の内容は十分ですか。

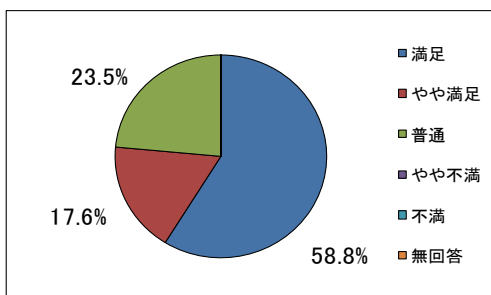
満足	10	58.8%
やや満足	3	17.6%
普通	4	23.5%
やや不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	17	100.0%

回答書送付のタイミングは適切ですか。

満足	9	52.9%
やや満足	4	23.5%
普通	4	23.5%
やや不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	17	100.0%

総合評価

満足	10	58.8%
やや満足	3	17.6%
普通	4	23.5%
やや不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	17	100.0%



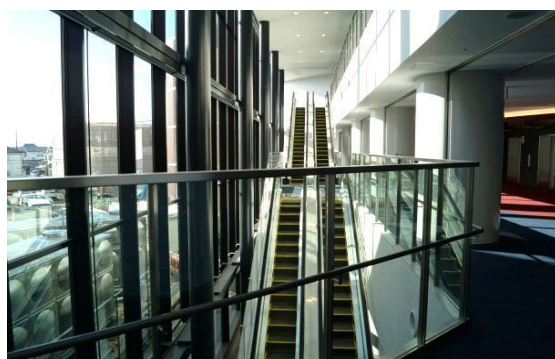
診療棟紹介

当院では、5月の新病院開院に向けて建設工事を進めています。診療棟の工事は1月末に完成予定で、現在は内装工事の仕上げが進められています。

～ 建設工事の進捗状況について～

新病院の内装は、白、黒、グレー、赤を基調とし、木の温もりを感じることができるナチュラルブラウンの木目調のデザインをあしらっております。

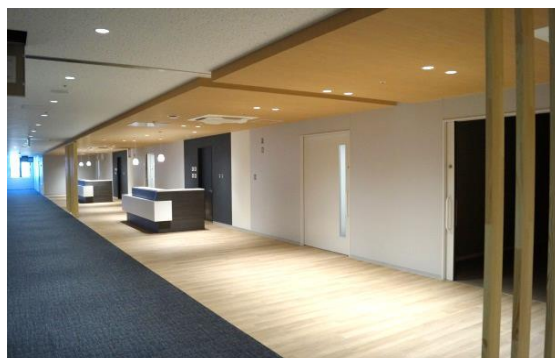
引き渡しまで半月となり、内装工事も完成間近の状態です。



エスカレーター



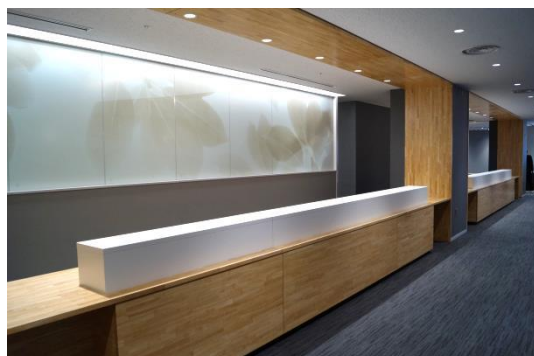
患者用エレベーター



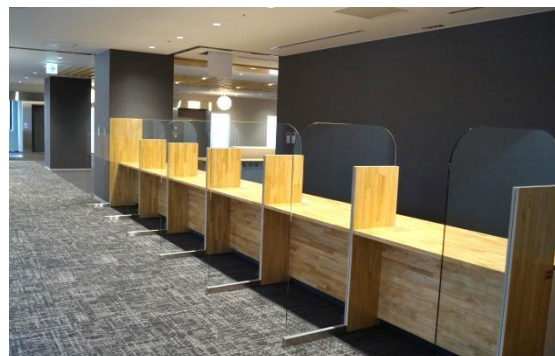
外来ブロック受付

～ 総合受付・患者支援センター～

患者支援センターには、専用カウンターの他に相談室を7室設け、入院が決定した患者さんとの面談、入院当日の持参薬の確認、各種医療相談などを行います。



総合受付



患者支援センターカウンター



公文 章子

緩和ケア認定看護師

日本人の死因は1981年より悪性新生物が第1位となっており、2018年度では年間約37万人が亡くなっています。悪性新生物による死亡数は一貫して増加しており、3.6人に1人はがんで死亡していることになります。

当院は、国指定の地域がん診療連携拠点病院であり様々な取り組みを行っています。専門的緩和ケアを幅広く提供するために緩和ケア外来、緩和ケア病棟、緩和ケアチーム（一般病棟）の3本柱として体制の整備を進めてきました。その中で、私は、緩和ケアチーム専従看護師として活動しています。一般診療科の主治医より一般病棟の患者さんの緩和ケアについて、年間300件程度の緩和ケアチームへの依頼があります。依頼への対応は主にチーム専従医師と専従看護師が回診して行っています。緩和ケアチームには多職種メンバーとして、精神科医、薬剤師、管理栄養士、公認心理士、医療ソーシャルワーカー等が参加しており、カンファレンスで情報共有し、時に回診にも同行しています。私は、看護師の立場から患者さんやそのご家族が一般病棟に居ても適切な緩和ケアが受けられるよう、病棟スタッフのサポートや相談を受けています。

緩和ケアチームは、がんと診断された初期段階から、終末医療まで幅広い患者さんに関わっています。その中には、余命が短く苦痛症状を複数抱えている方も少なくありません。病棟スタッフと共に少しでもその苦痛が軽減できるよう、専門的知識を持って対応しています。

また、尾張北部医療圏の緩和ケアの普及・啓発を目的として2か月に1回緩和ケアセンター系統講義を開催していますので、地域の医療機関のスタッフの方も是非ご参加下さい。

当院所属の認定看護師（2019年1月1日現在）

当院では、日本看護協会が定める認定看護師21分野のうち13分野20人が在籍しています。その内訳は次のとおりです。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------------|
| ・緩和ケア 1人 | ・感染管理 2人 | ・皮膚・排泄ケア 3人 |
| ・がん化学療法看護 2人 | ・がん性疼痛看護 3人 | ・救急看護 1人 |
| ・摂食・嚥下障害看護 1人 | ・新生児集中ケア 1人 | ・脳卒中リハビリテーション看護 1人 |
| ・慢性呼吸器疾患看護 1人 | ・集中ケア 1人 | ・認知症看護 1人 |
| ・手術看護 2人 | | |

委員会・勉強会のご案内

1月22日（火）

医療・介護勉強会

演題：認定看護師から学ぶフィジカルアセスメント

～在宅療養患者を支えるために～

講師：杉本 篤史（脳卒中リハビリテーション看護認定看護師）

場所：小牧市まなび創造館 研修室1・2

時間：午後2時～3時30分

※この勉強会は小牧市在宅医療・介護連携サポートセンターとの共催です。

2月24日（日）

小牧市民病院平成30年度緩和ケア集合研修会

場所：小牧市民病院 8階 講堂

時間：午前8時30分～午後3時45分

※基本的に集合研修会への参加申し込み時にはeラーニングの受講が修了している必要があります。eラーニングのサイトは『日本緩和医療学会ホームページ上の「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会」e-learning』サイトよりアクセス可能です。

2月28日（木）

第217回尾張臨床懇話会

演題：～未定～

講師：浦濱 善倫（腎臓内科部長医師）

場所：小牧市民病院 8階 大会議室

時間：午後2時～3時

3月14日（木）

在宅緩和ケア事例検討会

場所：小牧市民病院 8階 講堂

時間：午後6時～7時

4月25日（木）

第15回小牧市民病院地域医療支援委員会・第15回地域医療意見交換会

場所：小牧市民病院

時間：午後2時～3時

日時や場所や演題等は全て仮の予定であり、変更することがあります。また、“今後の予定”で掲載されている勉強会の一部です。各種勉強会のご案内は、開催の1ヶ月程度前に送付させていただきます。